

# 魚類の検査結果

H30(2018).6.25

栃木県農政部

## 今回の検査結果

### 天然魚

No.	魚種名	河川名	採捕地点名	検査結果(Bq/kg)				分析機関	採捕日	備考
				判定	セシウム合計	セシウム134	セシウム137			
1	アユ	男鹿川	日光市	適合	検出せず	検出せず(<3.8)	検出せず(<6.0)	4	H30.6.14	
2	ニジマス			適合	検出せず	検出せず(<4.9)	検出せず(<4.4)	4	H30.6.14	
3	ヤマメ			適合	検出せず	検出せず(<3.0)	検出せず(<4.4)	4	H30.6.14	
基準値(一般食品)				100 Bq/kg						

### 養殖魚

No.	魚種名	市町名	検査結果(Bq/kg)				分析機関	採捕日	備考	
			判定	セシウム合計	セシウム134	セシウム137				
1	ニジマス	日光市	適合	検出せず	検出せず(<4.4)	検出せず(<5.1)	14	H30.6.14		
2	ヤマメ		適合	検出せず	検出せず(<3.8)	検出せず(<4.2)	14	H30.6.14		
基準値(一般食品)				100 Bq/kg						

注1) ( )内の数値は検出限界値であり、例えば「検出せず(<6.3)」は、放射性物質が存在しない又は検出限界値 6.3未満であることを示す。  
 なお、検出限界値とは、測定において検出できる最小値であり、検体ごとの密度の違いなどにより同じ機器で測定しても、検体ごとになる。  
 注2) セシウム合計値は、「食品中の放射性物質の試験法について(H24.3.15厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知)」により、有効数字2桁で表示。  
 注3) 分析機関【1:(公財)海洋生物環境研究所 2:(一財)九州環境管理協会 3:(株)静環検査センター 4:(一社)日本海事検定協会 5:いであ(株)  
 6:(一財)日本冷凍食品検査協会 7:環境総合研究機構(株) 8:(公財)日本分析センター 9:株環境総合テクノス 10:(一財)日本  
 食品分析センター 11:株総合水研究所 12:東北緑化環境保全(株) 13:ユーロフィン日本総研(株) 14:(一財)日本食品検査】